

中学生の皆さんへ

令和元年度中学生アンケートの実施結果を報告します

町では、少子高齢化が進む中、中学生のみなさんが琴浦町にどのぐらい関心を持ち、暮らしに満足できているかなどを知ること、これからのまちづくりに生かそうと、アンケートを実施しました。

その結果について、一部お知らせします。

【実施時期】 令和元年12月

【調査対象】 東伯・赤碕中学校の1年生～3年生

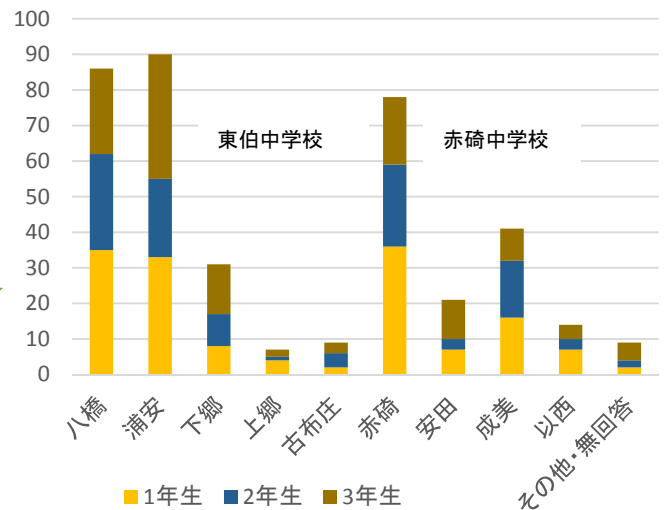
合計421人

(東伯中251人・赤碕中170人)

【回答率】 91.7%(回答者386人)

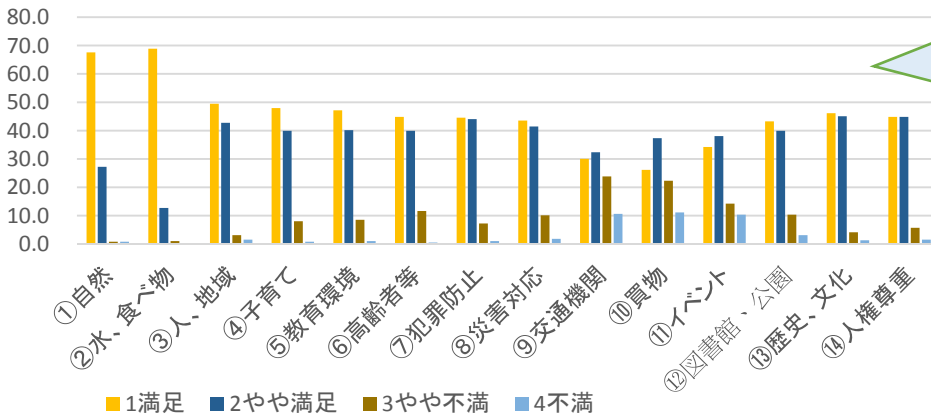
地区によって中学生の人数が大きく違いますね。

(人) 地区別回答者数



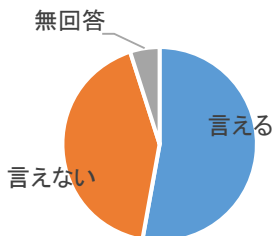
Q 琴浦町での暮らしにどのぐらい満足していますか

(%) 満足度



自然や食べ物、地域や人とのつながりには、おおむね満足している人が多いようです。バスなどの交通機関や買物するところ、イベントなどの満足度は少し低めです。

Q 琴浦町の名産品、観光地など3つ以上言えますか



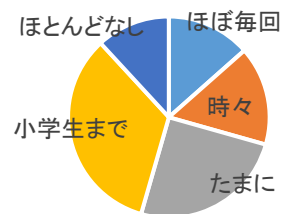
H30より「言える」と回答した割合が減少。PR不足？それとも関心がない？

こんな回答がありました！

名産品：梨、牛骨ラーメン、牛乳、海鮮、あごかつ、ちくわ、あごだし

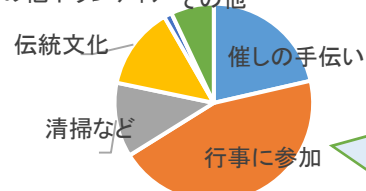
観光地・イベント：白鳳祭、鳴り石の浜、船上山

Q 地域の行事に参加していますか



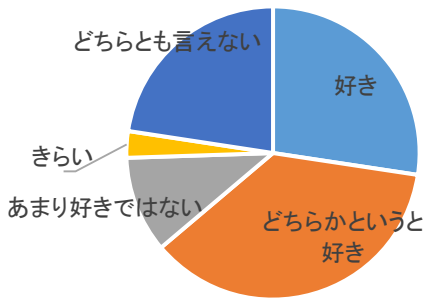
中学生になると、急に参加率が減るようです。

その他ボランティア その他



こんなことに参加しています。催しの手伝いや清掃活動、伝統文化に関するものが増加。

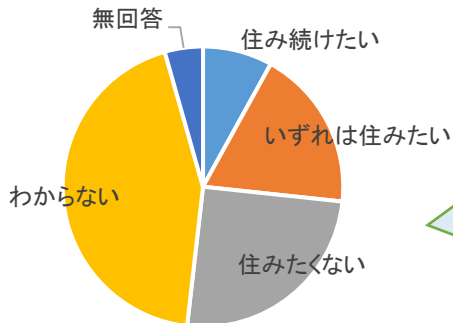
Q あなたは琴浦町が好きですか



およそ3分の2の生徒が「好き」または「どちらかという好き」と答え、住んでいる地域差はあまりありません。
「好き」と回答した生徒はH30より増加。

好きな理由(主なもの):自然の豊かさ、水や食べ物がおいしい、人がやさしく地域のつながりがある、イベントや地域行事
好きではない理由(主なもの):観光地やレジャー施設、大きな店がない、交通や買物が不便

Q 大人になったとき琴浦町に住み続けたいですか



住み続けたい理由(主なもの):自然などの環境がいい、人や地域のつながりをあげる割合が増加。水や食べ物がおいしい、犯罪や事故が少なく安心して暮らせる

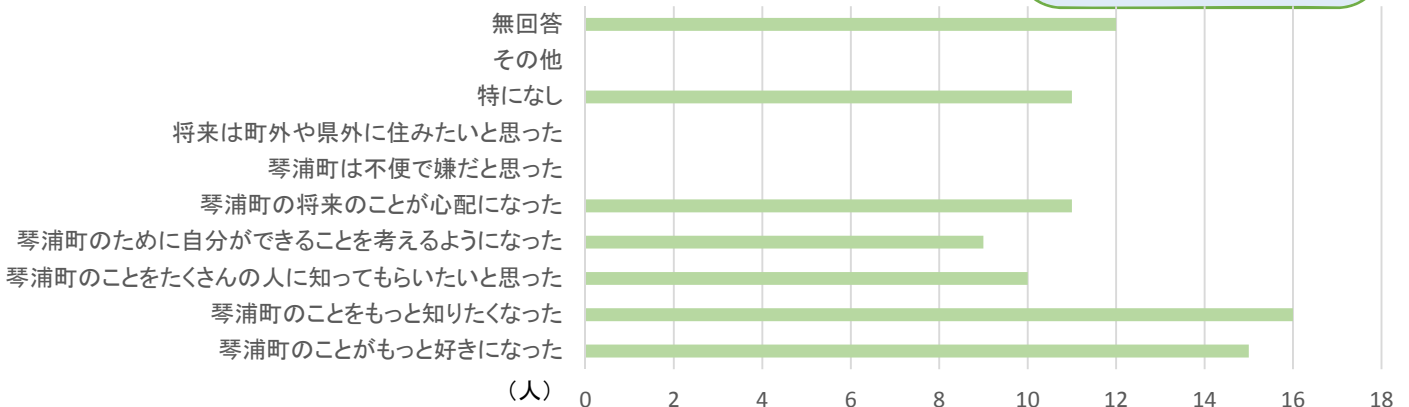
住みたくない理由(主なもの):都会に住みたい、やりたい仕事がない、買物や交通など生活が不便、イベントや楽しむ場所が少ない
「住みたくない」と回答した割合が少し減少。

Q 「総合的な学習」の時間のなかで、気持ちに変化したことはありますか

今年度、東伯中学校1年生は、「ふるさと琴浦町『より良い地域』をつくるために」と題し、町内でより良い琴浦町になるために地域づくりに取り組んでいる人たちから、直接その思いや願いを学びました。

この授業を通して、どのような気持ちの変化があったかをたずねました。

地域で活躍する人たちの話を聞き「琴浦町がもっと好きになった」「もっと知りたくなった」とした生徒がH30より増加した半面、逆に「将来が心配になった」とした生徒も増加。「無回答」の割合も増加、関心の低さもみられました。



今回アンケートに答えていただいた結果、次の傾向がみられました。

- 自然環境や食べ物、人や地域のつながりなど、生活する環境については満足度が高いが、バスなどの交通や買物、イベントや楽しみのための場所が少ないことは不満に感じる人が多い。
- 琴浦町の名産品や観光地などを言えない生徒が半数近くあるが、多くの人が琴浦町が好きだと感じている。

中学生のこの時期は、進学や将来の夢に向かって、多くの人が県外や都会を目指す年代だと思います。それぞれの可能性を信じて挑戦することは素晴らしいことですし、町としても大きく羽ばたこうとする皆さんを応援しています。

一方で、みなさんがこれまで生まれ育った琴浦町も、誰もが安心して暮らせる魅力ある町を目指し、今後も色々な取り組みを進めていきます。これまでのふるさと学習や今回のアンケートをきっかけに、ぜひこれからも琴浦町に愛着と関心を持ち続けてもらえることを願っています。アンケートにご協力ありがとうございました。

★その他の集計結果などは町ホームページをご覧ください

問合せ先: 役場企画情報課内 地方創生推進室
電話 0858-52-1708 ファックス 0858-49-0000
メール kikaku@town.kotoura.tottori.jp